



# 環境経営レポート

2024年9月1日発行

対象期間：2023年4月1日～2024年3月31日

# 2024 Environmental Management Report

東邦ガスエネルギーエンジニアリング株式会社  
Toho Gas Energy Engineering Co.,Ltd.

## 目 次

1. 組織の概要	1
2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日	3
3. 環境経営方針	3
4. 環境経営目標	4
5. 環境経営計画	5
6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容	6
7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画	8
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、 訴訟などの有無	10
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	11
10. 注釈一覧	12

## 1. 組織の概要

(1) 事業者名

東邦ガスエナジーエンジニアリング株式会社

(2) 本社所在地

〒466-0059 名古屋市昭和区福江三丁目7番7号

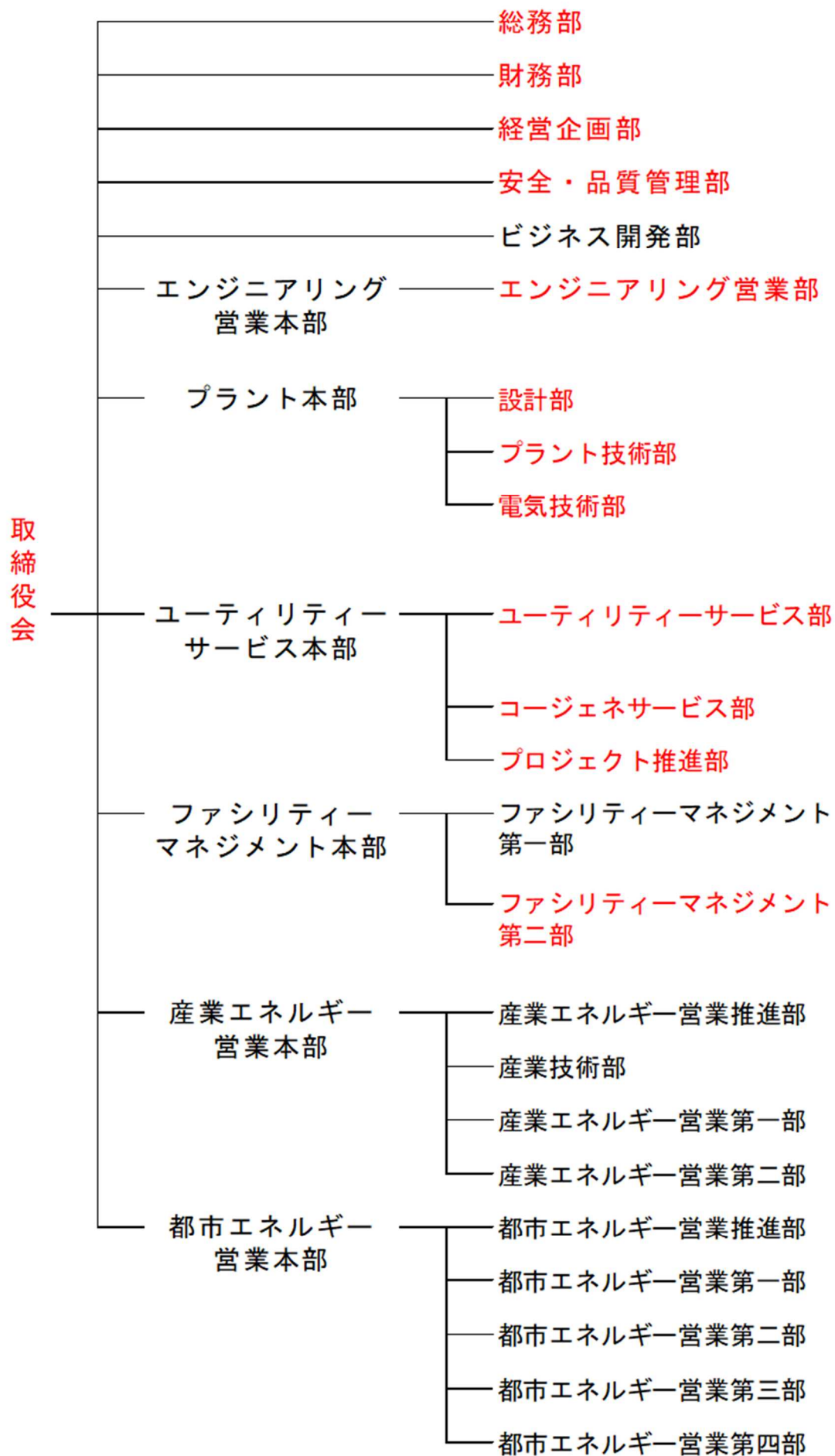
(3) 事業の概要（主な営業品目）

- ① 都市ガス設備の設計・施工・メンテナンス
- ② 各種プラント設備・電気設備の設計・施工・メンテナンス
- ③ エネルギーサービス
- ④ コージェネレーション設備・空調設備の設計・施工・メンテナンス
- ⑤ エネルギープラントの運転管理・維持管理
- ⑥ 球形ガスホルダーの建設・点検
- ⑦ 土木・建築の設計・施工・各種コンサルティング
- ⑧ タンク・プラントの塗装、架管の防食・塗装
- ⑨ 都市ガス関連の各種装置・機器・物品販売
- ⑩ ガス事業、電気事業および熱事業等に関する業務の受託
- ⑪ カーボンニュートラルに係るコンサルティング・各種機器販売

(4) 事業規模

- ① 資本金 1億円
- ② 売上高 14,982百万円（2023年度）
- ③ 従業員数 483名（2024年4月1日現在）

(5) 組織図 (2024年4月1日現在) ※2023年度の活動は赤字部分が対象範囲



## 2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

(1) エコアクション21認証・登録範囲

旧東邦ガスエンジニアリング(株)の組織(2ページの組織図参照)

(2) レポートの対象期間及び発行日

① レポートの対象期間

2023年4月～2024年3月

② 発行日

2024年9月1日

## 3. 環境経営方針

(1) 環境経営方針

当社は、環境問題への対応を経営上の最重要課題のひとつと捉え、企業活動にともなう環境負荷の低減につとめ、環境の保全に貢献します。

(2) 取組内容

- ① 企業活動にともなう環境負荷の低減につとめます。
- ② 環境性に優れた天然ガスの普及促進を通じて、お客さま先の省エネ・省CO<sub>2</sub>に貢献します。
- ③ 当社に関わる環境関連法規に従うとともに、定期的な遵守状況の確認を行います。
- ④ 環境マネジメントシステムを運用し、実効性ある取組みを継続的に進めます。
- ⑤ 地域社会での環境活動に参画し、社会貢献活動を推進します。
- ⑥ 全社員に環境経営方針・目標を周知するとともに、一般に公表します。

2024年9月1日

東邦ガスエナジーエンジニアリング株式会社  
取締役社長 玉田 勝也

## 4. 環境経営目標

(1) 二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出量の削減

- ① 事務所における電力使用量（社員1人当り）を削減します。
- ② 事務所における都市ガス使用量（社員1人当り）を削減します。
- ③ 社有車の燃料使用量（社員1人当り）を削減します。

(2) 廃棄物排出量の削減及び再資源化率の向上

- ① 産業廃棄物の委託先について、契約事業者（※1）への委託率を向上させ、再資源化率の向上を図ります。

(3) 水使用量の削減

- ① 定期的に水回りを巡回し、異常の有無を確認します。

(4) 化学物質使用量の削減

- ① 化学物質の使用量を把握し、適正に管理されていることを確認します。

(5) 製品及びサービス

- ① お客さま先の省エネ・省CO<sub>2</sub>に資する水素ステーション、コージェネレーション設備の建設及びガス空調設備工事の拡大を図ります。
- ② お客さまのカーボンニュートラル（以降CNとする）実現をはじめとするお客さまのニーズにお応えします。

### 【環境経営目標 一覧】

項目	2023~2025 年度 目標値
CO <sub>2</sub> (電力使用量)	500kWh/人以下
CO <sub>2</sub> (都市ガス使用量)	80m <sup>3</sup> /人以下
CO <sub>2</sub> (社有車燃料使用量)	500kg/人以下
廃棄物 (委託率)	90%以上
廃棄物 (再資源化率)	70%以上
水	水回りの確認（※2）
化学物質	管理状況の確認
製品・サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水素ステーション、コージェネレーション設備の建設及びガス空調設備工事の拡大</li> <li>○CN実現をはじめとするお客さまのニーズに対応</li> </ul>

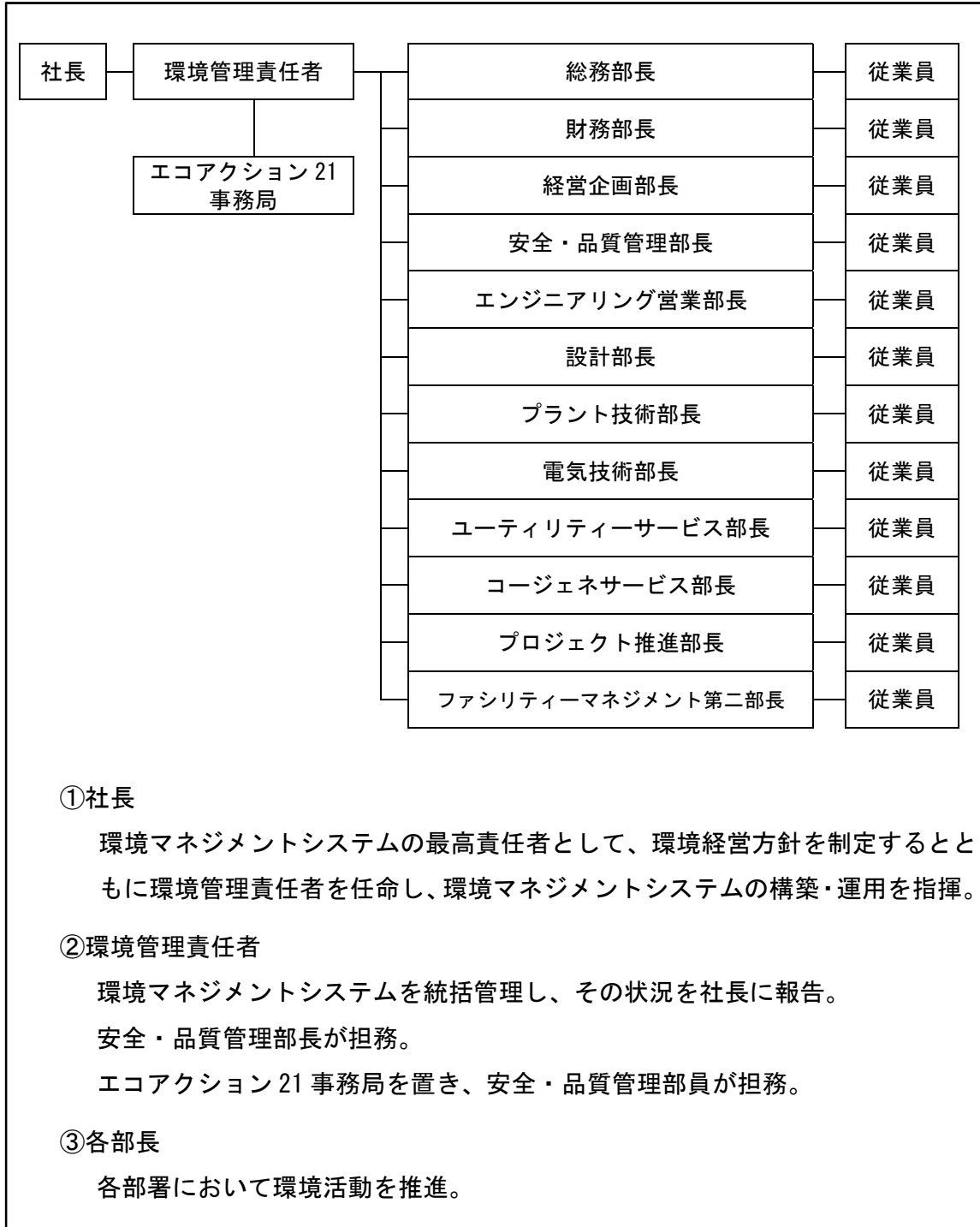
## 5. 環境経営計画

環境経営目標を達成するための取組内容（達成手段）、日程（スケジュール）及び責任者と担当者は、下表のとおり。

項目	取組内容	日程	責任者/担当者
CO <sub>2</sub> (電力)	空調温度の確認 昼休み時の事務所消灯	通年	安全・品質管理部長/ 安全・品質管理部長
CO <sub>2</sub> (都市ガス)	空調温度の確認	通年	安全・品質管理部長/ 安全・品質管理部長
CO <sub>2</sub> (社有車燃料)	ドライブレコーダーの活用による、エコドライブの徹底	通年	安全・品質管理部長/ 安全・品質管理部長
廃棄物 (委託率)	契約事業者への委託率向上	通年	各部長及び安全・品質 管理部長/安全・品質 管理部長
廃棄物 (再資源化率)	契約事業者への委託率向上	通年	各部長及び安全・品質 管理部長/安全・品質 管理部長
水	水回りの定期確認	1回/月	安全・品質管理部長/ 安全・品質管理部長
化学物質	管理状況の確認	1回/月	化学物質管理者
製品・サービス	提案営業活動の実施	通年	エンジニアリング 営業部長/ エンジニアリング 営業部長

## 6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

### (1) 実施体制





## (2) 取組内容

### ① 二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出量の削減

- ア. 事務所における電力使用量（社員1人当り）の削減について、空調温度の確認、昼休み時の事務所消灯を実施
- イ. 事務所における都市ガス使用量（社員1人当り）の削減について、空調温度の確認を実施
- ウ. 社有車燃料使用量（社員1人当り）の削減について、ドライブレコーダーの活用による、エコドライブを徹底

### ② 廃棄物排出量の削減

- ア. 再資源化率の向上を図るため、契約事業者への委託を実施

### ③ 水使用量の削減

- ア. 定期的に水回りを巡回し異常の有無を確認

### ④ 化学物質使用量の削減

- ア. 内部監査実施時に化学物質の使用実績を確認するとともに、使用があった場合は、適正に管理されているか確認

### ⑤ 製品及びサービス

- ア. お客さま先の省エネ・省CO<sub>2</sub>に資するCN×P事業及びプラント事業について、提案営業活動を実施

## (3) 内部監査

### ① エコアクション21 内部監査を実施（毎年）

### ② 東邦ガスグループとして、環境関連法規への適合性を確認する環境自主監査を実施（毎年）

**7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画**

(1) 2023 年度 実績・取組結果とその評価

項目	2023 年度 目標	2023 年度 実績	評価
CO <sub>2</sub> (電力)	500 kWh/人以下	501.0 kWh/人(※3)	目標未達成
CO <sub>2</sub> (都市ガス)	80m <sup>3</sup> /人以下	65.6 m <sup>3</sup> /人(※3)	目標達成
CO <sub>2</sub> (社有車燃料)	500 kg/人以下	415.5 kg/人(※3)	目標達成
CO <sub>2</sub> (総排出量)	—	239,479 kg (※4)	—
廃棄物(委託率)	90%以上	97.6% (※5)	目標達成
廃棄物(再資源化率)	70%以上	71.1%	目標達成
水	水回りの定期確認	水回りを定期確認	目標達成
化学物質	管理状況の確認	管理状況を確認	目標達成
製品・サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水素ステーション、コージェネレーション設備の建設及びガス空調設備工事の拡大</li> <li>○CNニーズに幅広く対応できる技術やノウハウの蓄積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東京晴海五丁目の水素ステーションの建設や、松阪市の病院のガスコージェネ・ジェネリンク更新工事などを実施</li> <li>○メタネーション実証試験設備建設工事などを実施</li> </ul>	目標達成

(2) 2024 年度 環境経営目標及び環境経営計画

項目	環境経営目標	環境経営計画
CO <sub>2</sub> (電力)	500 kWh/人以下	空調温度の確認、昼休み時の事務所消灯
CO <sub>2</sub> (都市ガス)	70m <sup>3</sup> /人以下	空調温度の確認
CO <sub>2</sub> (社有車燃料)	450 kg/人以下	ドライブレコーダーの活用による、エコドライブを徹底
廃棄物(委託率)	90%以上	契約事業者への委託率向上
廃棄物(再資源化率)	70%以上	契約事業者への委託率向上
水	水回りの定期確認	水回りの定期確認
化学物質	管理状況の確認	管理状況の確認
製品・サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水素ステーション、コージェネレーション設備の建設及びガス空調設備工事の拡大</li> <li>○CNニーズに幅広く対応できる技術やノウハウの蓄積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○提案営業活動の実施</li> <li>○各種CNプロジェクトへの参画</li> </ul>

**8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無**

(1) 遵守状況

環境関連法規への遵守状況を確認した結果、法令違反はありません。

**【環境関連法規の遵守状況】**

法規等の名称	実施義務・規制基準等
廃棄物処理法	・ マニフェスト交付実績の報告。
廃棄物適正処理促進条例 (名古屋市)	・ 県外(市外)廃棄物の搬入計画の事前届出および搬入の実績報告。 ・ 特別管理産業廃棄物の発生事業所の届出および処理状況の報告。 ・ 事業系一般廃棄物の排出実績・減量計画等を報告。(名古屋市のみ)
建設リサイクル法	・ 分解解体・リサイクル計画について発注者への事前説明および完了報告提出。
大気汚染防止法	・ 建物の解体工事等に際し、アスベストの有無を事前調査し、調査結果を掲示。
フロン排出抑制法	・ フロンの回収量・充てん量・破壊業者への引渡し量等の報告。
自動車NO <sub>x</sub> ・PM法	・ 自動車使用管理計画の作成および実績報告。
騒音規制法	・ 規制基準の遵守と、設置時の報告。
振動規制法	・ 規制基準の遵守と、設置時の報告。
名古屋市環境保全条例	・ 建設工事における排水対策、化学物質の適正管理など。

(2) 訴訟

無

## 9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

### (1) 環境目標の達成状況について

- ①環境経営目標については、環境経営計画に沿って活動を展開した結果、8項目中7項目（都市ガス使用量、社有車燃料使用量、廃棄物委託率、廃棄物再資源化率、水、化学物質、製品・サービス）において、目標を達成した。
- ②CO<sub>2</sub>排出量に関しては、夏の平均気温が高かった影響や在宅勤務が減った影響などもあり、電力使用量が目標未達となった。

### (2) 環境活動の実施状況について

- ①CO<sub>2</sub>排出量の削減については電力の目標が未達であるので、空調温度の確認、昼休み時の事務所消灯を徹底するとともに、PC非使用時の画面オフなどにも取り組むこと。  
また、社有車燃料は目標を達成しているが、ドライブレコーダーの運用により、エコ安全ドライブが定着しつつある。継続して取り組むこと。
- ②廃棄物に関しては目標を達成したが、契約事業者等、適正な業者へ委託することが再資源化率の向上に繋がるとともに、当社のコンプライアンス上のリスク低減につながるため、引き続き重点課題として取り組むこと。  
また、電子マニフェスト化を推進し、定着したことにより、廃棄物に関するコンプライアンスの徹底と管理の効率化も進んできた。  
引き続き、適切な電子マニフェスト化の運用に努めること。

### (3) 環境経営方針・環境経営目標の見直しについて

- ①以上の評価を踏まえ、2024年度においても現行の環境方針および環境目標を継続し維持運用していくこととする。

以上

## 10. 注釈一覧

(※1) 環境に関する認証の取得状況（ISO14001、エコアクション 21、優良廃棄物事業者認定など）及びこれまでの当社の産業廃棄物の処理実績等を勘案し、「契約事業者」として5社を認定。優先的に産業廃棄物処理を委託。

(※2) 水道使用量について、現在個別の計量メーターがない状況。また、今後設置する計画も現時点でない。

このため、定期的な水回りの漏水等を巡視確認し、管理していく。

(※3) 従業員数は、2024年3月31日時点の307名で計算。

(※4) CO<sub>2</sub>排出原単位

- ・電気 : 0.459 (kg-CO<sub>2</sub> /kWh)
- ・都市ガス : 2.05 (kg-CO<sub>2</sub> /Sm<sup>3</sup>)
- ・ガソリン : 2.32 (kg-CO<sub>2</sub> /L)
- ・CNG : 2.27 (kg-CO<sub>2</sub> /Nm<sup>3</sup>)
- ・軽油 : 2.62 (kg-CO<sub>2</sub> /L)

(※5) マニフェスト発行枚数ベース。